





■プログラム 「新会員卓話」

(プログラム委員会)

加藤 貴子 会員



みなさまこんにちは。改めまして加藤貴子と申します。実は見た目に反し、いい年なのですが、なかなか成果があるような生き様ではありません。人となりについて自信をもってお伝えする事柄もありません。ないものをどう表現するか、時系列ヒストリーに、少々お付き合いください、よろしく願いいたします。

私は、昭和55年に、兄が2人いる末っ子として生まれました。家は家具店、当時は大通8丁目、北陸さんの側面に1000坪ほどの店がありました。店と倉庫に囲まれた環境で、家族の北側に甘やかされて育ちました。店のなかで遊んで怒られ、父に怒られた社員にタンスのなかに閉じ込められたりしていたそうです。

学校は、藤野幼稚園、柏小、6中です。幼稚園時代、バス通園をしまして、まちなかにバス停がありました。広小路やまちなかに、九宮鳥やお猿がいたり、日によってプランコや回転木馬があったり、壁にスペースシャトルが写っている建物があったり、にぎやかで毎度楽しんだ記憶が残っています。そのような楽しい気持ちになってもらいたくて、今当社の玄関の上には馬がいます。近くの保育園のお散歩コースになっており、盛り上がりかけています。写真は少々古きですが、リアルでかわいいです。

時は1995年、阪神大震災、地下鉄サリン事件、バブル経済の終焉が始まりました。このときに甘やかされている中学生にそんなことはわかりません。高校受験の秋、どうやら柏葉は難しいらしい、友達には三条にはいれない、じゃあ、札幌の私立に行きますと宣言します。意味不明なのですが、友人が札幌の女子中学校に進学していたため、希望はすんなり受け入れられ、札幌日大高校に進学します。もともと、友人の女子寮トクにあこがれていて、私も寮生活をしたくて札幌を希望したのですが、民間の女子寮の入居者はほとんど大学生、そんなところに入れたら大学生と一緒に遊びに行くでしょ、母に却下され、学校から離れた祖母宅に住み、門限6時というくらい縛りの厳しい生活を送ることになります。あこがれた札幌ライフはどこにもなく、帯広ライフのほうが楽しくて見えてきました。これにより私が得た教訓は、ずれていました。

目的に対して、事前に策を練り、準備をして交渉するということを学ぶべきであったのに、隣の芝は青く見える、ないものねだりやめよ、自分に合った場所で生きていくことその後の考え方を形成してしまっような気がします。1998年、大学受験です。正しい教訓を得るどころかできなかった私は、ここでまた努力をすることを選ばず、なにもなくとも入れる学校を選びました。日大の付属校です。付属校統一試験を受けて上位から行きたい学部に行きたいというシステムがありました。先生もできるだけ日大に進学させたいので、促されるまま希望をだします。このたびこの原稿を書いて気づいたことが一つ。この1年前、1997年11月、家業のメインバンクであった拓銀が破綻、父の心境を聞くことはありませんが、心穏やかではなかったことをこの度初めて気づきました。父と二人で大学の面接に行きました。形ばかりの落ちない面接の前日、明治神宮で父と二人、ご祈禱をしていただきました。拓銀が破綻したニュースは理解していましたが、家業にとって大きな影響があったことは全く知らず、大学生生活が始まりました。

日本大学生産工学部は千葉県習志野市にあります。でも住まいは1時間半離れた千葉県松戸市でした。もちろん一人暮らしをできるものと思って夢を描いておりましたが、後出し条件で、道外進学は、兄と3人で暮らすことだと、宣告されます。それから7年間、兄と3人で暮らします。大学では総合的に建築学を勉強しているはずですが、脳には定着していませんでした。そのなかで専攻を

中野 正宏 会員



本日は、新会員卓話の機会をいただきまして、ありがとうございます。あらためまして、なかのまさひろと申します。東京都品川区の大井町で生まれました。生まれました1972年7月28日生まれ、現在51歳になります。干支はねずみ、星座はしし座、血液型はO型です。

簡単にこれまでの個人年表をご紹介します。生まれは大井町で30歳過ぎまで過ごし、会社の異動に伴って神奈川県に17年ほど住んだあと、今年の7月に北海道・帯広に赴任して参りました。

学業の方は一浪して大学に入り、そして卒業後NTTドコモに入社しています。ポケットベルやネットワーク関連、携帯アプリケーションの企画・開発に携わってきました。途中、NOTTVというスマホ向け放送サービスの立ち上げを、ドコモとTV関連の方々で半々の会社で行ってきました。通信業界と放送業界の文化の違いもあり、反発や相みえないことも多々ありながら、それを乗り越えて一つのサービスを立ち上げたというのは、とても刺激的で貴重な体験でした。

スポーツは、父親の影響で小3から野球を、小4からはキャプテン翼の影響でサッカーをやっている友達が多かったのもありサッカー部に入り、小学校の間は二刀流でやっておりました。中学以降はサッカーに絞り、高校卒業以降は主に社会人リーグでプレーをしてきました。

ゴルフは社会人になってから始めました。携帯開発部門に異動したときに車通勤となり、会社の近くに練習場があったので、出勤前に練習するというのを日課にしてから、ゴルフ熱が高まり、今ではサッカーよりゴルフがメインになっております。なお、帯広に来てからは、家から車で10分もかからない場所にありながら、朝の練習が日課になっています。

幼稚園から高校までは1日休んだだけの健康優良児でしたが、社会人になってから大なり小なりけがや病気が絶えません。特に2000年28歳の時には、左ひざの半月板損傷と前十字靭帯断裂という大けがに加えて、脳梗塞も患うという、厄のかたまりのような年を過ごし、私の中では、私のY2K、2000年問題と呼んでいます。

私の家族構成ですが、現時点特になんの権利もついていない、更地の状態です。こちらに来てから「今回は単身で？」とよく聞かれるのですが、私の場合「ずっと」です。最近はず婚率が年々上昇しており、私のような者も増えるかと思いますが、これからは「今回は」を未婚という質問されることをお勧めしたいと思います。

趣味はスポーツ以外では、競馬、麻雀、オートレースなどの勝負事が好きです。特に競馬は、大井競馬場、川崎競馬場、そして今回のばんえい競馬場と、なぜか家から徒歩や自転車で行けるところに競馬場があり、負けるとわかっていても競馬をやらなくちゃいけないという使命を感じて続けております。お酒は、レモンサワーが大好きですが、基本何でも飲みます。カラオケも行きますが、よく歌う曲については、機会があれば、お披露目したいと思います。

さてここで、私の人生の根幹ともなっているサッカーに関するお話をひとつさせていただきます。

建築の歴史、明治から昭和初期の近代建築史に進みました。時代背景とデザイン・材料・構造などについて調べていきます。けっこう好きで大学には毎日通います。教授に、市町村から依頼があり、地域一体の建物外観を調査したり、建物一軒を実測調査したりしました。有名なところでは世界遺産になった高岡製糸場、桐生の織物工場、横須賀の旧海軍関連施設などに参りました。千葉埼玉の街道沿い、商家住宅では実際に住んでいる方がいるなかを実測します。学生が5人位で動きまわります。とても迷惑だったと思いますが、とても楽しい思い出です。

ゼミと並行して大学3年生、就職活動が始まります。主体性を養ってこなかったため、この会社に応募すら決められません。このころ家業は土地をばんばん売って、借入を返済し、必死に業態変換を図っているところです。そんなこととはつゆ知らず、入りたての年にエントリーシートなんか書きたくなく、全く就職活動をしませんでした。見かねた母に促されてそのまま大学院に残ります。同時に先輩の勧めで、国立科学博物館の研究室13年間アルバイトとして通います。そのご出合いにあこがれて通信教育や現場実習を経て、学芸員資格を取ったりもしました。ともに暮らした兄は二人とも歯科医師になりました。私も25才、そろそろ自活したいといかないやと気づき、ハローワークで検索、中札内村で観光専門の嘱託職員になりました。中札内村の国立公園の施設管理と、レストランの運営の担当になりました。村に住み、同僚や住人の方々と仲良く、やりたいうようにさせてもらって熟中して、いたところの業態となった父に、そこで熟中して帰って帰るといって呼ばれました。とりあえずの人員補充の立場で家具店に入社しました。その後は環境の変化があり4年前に代表となりました。

特技は置かれた場所で楽しく過ごすこと、動物・子供・高齢者と仲良くなること、接待係、いつからか近くにて私を洗脳する父Bの教です。今日の立場を考えると、ただ飯食うな、ただ酒飲むなが身につきました。

自分に自信がないため、かっこいい人、美人な人を見てもおどおどします。おどおどしていたら、かっこいいと思われているかと思ってしまう。普通に話している場合は慣れです。不快に思わないでください。

最後に、よくある質問の答え、ばつなしの独身です。なぜか日々機嫌、迷走中です。家族は犬です。ほかに、お客様にいたり、旅先で買った、カブトムシや鈴虫、グッピー、まりを育てています。さすがに内向きすぎるので、30代後半から一人旅にでかけるようになりました。御朱印帳をもって、出雲、伊勢、富士山、屋久島、利尻山などに参りました。ご縁はいつか訪れましょ。

これは歴史と伝統のある帯広ロータリーの一員として視野を広げて奉仕活動にも取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。ご清聴ありがとうございます。

小学校6年の時になりますが、品川区内の3つの小学校を集めて初めて合同合宿が行われました。この発起人の内田先生がものすごく上手で、小学生の私としても大きなインパクトを受け、憧れを抱きました。実はこの内田先生が、後の自分に大きな影響を与えてくれることになりました。

時代は変わって自分が二十歳の大学生の時に、中学時代の同級生に誘われて、先ほどの合同合宿に参加していた城南第二小学校のコーチをすることになりました。そしてその夏に、杉並区の合同合宿からお誘いを受けることになりました。これは、内田先生が杉並区の学校に転勤し、そこで主催していた合同合宿へのお誘いだっただけですが、その理由はこうです。城南第二小学校を内田先生がとんと指導していたということもあるのですが、もう一つは自分の小学生の頃を覚えていて、自分が城南第二小学校でコーチをしているのを知って、声をかけてくれたというのを後で聞きました。

自分が小学校6年で参加した合同合宿から10年近くも経って、しかも他校の生徒だったにもかかわらず、自分のことを覚えていてくれたというのが、何よりも驚きです。ものすごく嬉しかったのを覚えています。そして自分が大人になって、当時憧れだった内田先生と今度は一緒に教える立場になったというの、何か運命的なものを感じたのを覚えています。

自分が社会人になってからコーチは引退しましたが、この夏の合同合宿だけは、参加校や実施形態が変わっても、都合がつかず限りほぼ毎年参加しております。コーチはボランティアでしたが、なぜかずっと続けてこれたのかを改めて考えてみると、サッカーが好きだというのはもちろんあるのですが、やはり自分が小学生の時に内田先生から受けたインパクトや、一緒に教える立場になってわかった内田先生の思いというのを、こんどは自分が子供たちに還元して、感じてほしいという気持ちが大きかったのだと思います。

今年ももちろん合同合宿に参加しました。今年は2014年に合同合宿で教えた子が、コーチとなって参加してくれました。このように、過去の合同合宿で出会った子供たちが、それぞれの学校のコーチとなって、この合宿で再開を果たし一緒に教えるという、自分が辿ってきた道が受け継がれているというのを目の当たりにして、感慨深いものを感じた次第です。

自分が小学生の時に参加した合同合宿が40年も続いているというのは「歴史」であり、それは関わった人々によって世代を超えて受け継がれてきた結果であるというのには、まさに「伝統」と言えると思います。

このような歴史と伝統を築き上げてきたという経験は、まさにこの歴史と伝統ある帯広ロータリークラブに通ずるものがあると感じました。

あらためまして、この度は歴史と伝統ある帯広ロータリークラブに入会させていただきありがとうございます。これから、帯広ロータリークラブの歴史と伝統に少しでも貢献できるよう、ロータリアンとして成長して参りたいと思いますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。ご清聴ありがとうございます。

新会員卓話 中野正宏 自己紹介 経歴 趣味 家族構成

自己紹介 経歴 趣味 家族構成

■会務報告

- ①帯広西RC、11月23日(木)の例会は、祝日のため休会と致します。
②帯広南RC、11月27日(月)の例会は、休会と致します。
③帯広RC、11月29日(水)の例会は、休会と致します。
④帯広RC、健康診断実施のご案内
⑤帯広RC、夜間例会開催のご案内
⑥帯広RC、夜間例会開催のご案内
⑦帯広RC、夜間例会開催のご案内
⑧帯広RC、夜間例会開催のご案内
⑨帯広RC、夜間例会開催のご案内

猿川 陽介 幹事

- 【委員会報告】
【ニコロ献金】
【親睦活動委員】
【櫻井 博一 会員】
【中野 正宏 会員】
【加藤 貴子 会員】
【誕生記念日祝(11月)】
【出席報告】
【次回週のプロگرام予定】



例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30
例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234
●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日
●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F
●発行 / クラブ広報
●委員長 / 花岡寿美代 副委員長 / 渡辺喜代美・荒井 純一
●役員 / 石神 美代・櫻井 博一・千葉 直樹
●ホームページアドレス http://www.obihiro-rc.jp